

多賀城市未来共創フェロー委嘱概要

多賀城市の円滑な政策推進や教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進について、専門的知見に基づく支援及び助言を得ることを目的として、「多賀城市未来共創フェロー*」を次の2名に委嘱します。

※ フェロー：高度な専門知識や豊富な経験を持つ外部人材

1 委嘱者

- (1) 多賀城市未来共創フェロー（総合政策） 陳内 裕樹（じんない ひろき）氏
- (2) 多賀城市未来共創フェロー（教育DX） 小出 泰久（こいで やすひさ）氏

2 委嘱期間

定めのないものとします。

3 委嘱内容

総合的な政策推進や教育DX推進に係る情報提供や助言等

4 委嘱に係る報酬

無報酬

5 委嘱状交付式

- (1) 日 時 令和8年1月19日（月）午前10時から
- (2) 会 場 多賀城市役所内会議室

6 フェローの経歴について

(1) 多賀城市未来共創フェロー（総合政策） 陳内 裕樹 氏



東京都立大学 客員教授
内閣府クールジャパン・プロデューサー

大手旅行会社にて市場開発、コンテンツ開発業務を歴任後、内閣府クールジャパンプロデューサーとして、中央省庁・地方公共団体等のデジタル変革を通じた地方創生とデジタル田園都市国家構想の推進を支援。東北芸術工科大学客員教授、富山県立大学客員教授、日本薬科大学特別招聘教授、早稲田大学招聘研究員、総務省 DX アドバイザーなどの多様な役割を持ちながら、地方創生の研究者として多くの自治体首長の政策参与・アドバイザーを務める。

(2) 多賀城市未来共創フェロー（教育DX） 小出 泰久 氏



大阪教育大学 教授（客員）
愛知教育大学 教授（客員）

日系企業数社において、システムエンジニアやコンサルティング業務に従事。その後、複数の外資系大手 IT 企業で 10 年以上教育業界に携わる。教育 DX、ならびに子どもたちが将来働きたくなるような日本であるための、日本社会全体の DX をライフワークに、経団連イノベーション委員会エドテック戦略検討会委員のほか、日本教育工学協会、一般社団法人日本教育情報化振興会、公益財団法人学習情報研究センターなど複数の理事を務める。

7 その他

委嘱式終了後、午前 11 時から陳内フェローによる管理職員向け DX 研修を実施予定です。

1 基本構想策定の背景と目的

(1) 基本構想策定の背景

- ▶ 総合体育館は昭和54年、市民プールは昭和57年に開館し、施設の老朽化が深刻な課題です。
- ▶ 学校プールについても市内全10校(小学校6校、中学校4校)それぞれの屋外プールが築30年以上経過しており、修繕や更新には多額の費用が必要です。
- ▶ こうした中、令和6年3月に「多賀城市公共施設等総合管理計画」を改訂し、「縮充」の考え方のもと、総合体育館及び市民プールは、小中学校プールの段階的廃止と併せて、市内中央区への移転を検討することとしました。

(2) これまでにない「新しい体育施設」を目指して

- ▶ スポーツは身体的な健康の維持・向上にとどまらず、精神的・社会的な側面においても人々のWell-beingに大きく寄与する活動であり、スポーツの持つチカラをより多くの市民に波及させることが重要です。
- ▶ そのためには、従前の施設が持っていた機能の維持にとどまらず、より多くの人々が気軽に訪れて滞り・交流できるよう、様々な利用形態について多角的に検討する必要があります。
- ▶ そこで本市では新しく整備する施設を、だれもが、いつでも親しみ、楽しむことができる市民の生涯スポーツの推進拠点として、「スポーツウェルネス施設」と呼び、これまでにない施設を目指して検討を進めることとしました。

※ウェルネス(Wellness):単なる病気の有無ではなく、「輝くように生き生きしている状態」、また、「より良く生きようとする積極的なライフスタイル」を意味するとされています。

(3) 基本構想策定の目的

コンセプト(基本理念、基本方針)を定めるとともに、前提条件や想定される機能及び課題等について整理することを目的に策定します。

2 基本理念・基本方針

(1) 基本理念(メインコンセプト)



■「SWing!」(スウィング)

Sports and Wellness が常々実践されている(being)場、そして、Well-beingな暮らしが実現する場を目指したいと考え、「SWing!」としました。

(2) 基本方針(サブコンセプト)

方針1 体育施設でありながら、その枠に留まらない新しい「スポーツウェルネス施設」

方針2 いつでも、どんな人も優しく迎え入れる場所、もしもの時にも頼れる「安心の場」

方針3 多賀城ならではの魅力を創出し、世代を超えて未来に紡がれる「まちのシンボル」

3 前提条件の整理

(1) 対象施設の現況

■総合体育館の概要

所在地	多賀城市下馬五丁目9番3号
開館	昭和54年11月1日
面積	敷地総面積:12,790.15㎡ 建築面積:4,456.22㎡ 延床面積:5,705.29㎡
建築構造	鉄骨鉄筋コンクリート及び鉄筋コンクリート一部鉄骨造
主な諸室等	・大体育室(1,071.36㎡) バレーボールコート3面、バスケットコート2面、 バドミントンコート6面、テニスコート1面、 卓球台12台 ・小体育室(660.70㎡) バレーボールコート1面、バスケットコート1面、 バドミントンコート3面、卓球台6台 他:柔剣道場、弓道場、卓球室、集会室、 トレーニング室、和室、子供遊戯室
駐車場	約150台



▲総合体育館外観



▲市民プール外観

■市民プールの概要

所在地	多賀城市伝上山二丁目6番6号
開館	昭和57年7月1日
面積	敷地面積:6,837.60㎡ 建築面積:2,065.95㎡
建築構造	鉄筋コンクリート造 平屋建
主な諸室等	プール(1,143.28㎡) ・一般プール(鋼板製厚さ6mm) 25m×7コース(コース幅2m) 水深 1.1m~1.3m ・幼児用プール(鋼板製厚さ6mm) 大きさ 12m×5m 水深 0.2m~0.4m 更衣室、会議室
駐車場	50台

■小中学校プールの概要

種別	施設名	建築年度	経過年数
小学校	多賀城小学校	S45	55年
	多賀城東小学校	S47	53年
	山王小学校	S52	48年
	天真小学校	S54	46年
	城南小学校	S53	47年
	多賀城八幡小学校	S58	42年
中学校	多賀城中学校	S49	51年
	第二中学校	S51	49年
	東豊中学校	S62	38年
	高崎中学校	H7	30年

(2) スポーツウェルネス施設に対するニーズ

ここでは、基本構想策定までに実施した主なアンケートや意見交換の結果を掲載しています。今後も、様々な場で事業の周知とともに意見募集を行っていきます。

■WEBアンケートの概要

期間	令和7年6月13日(金)から同年7月20日(日)まで
対象	市民等
方法	市公式 SNS(市公式 LINE アカウント、X、Instagram、Facebook)を活用し、アンケートフォームを配信 参考:市公式LINEアカウント登録者数 約22,000人
回答総数	1,475件
結果の概要	問:運動頻度について(単一回答) 「良く運動している」または「ときどき運動している」が合計で58.1%を占める一方で、「ほとんど/全く運動していない」が41.9%となった。 問:どのような機能等があれば訪れたいと思うか(複数回答) 「充実した運動設備」が最も多く834件、次いで「カフェなどの飲食エリア」が816件、「家族や友人と自由に過ごせる空間」が674件となった。

■多賀城市スポーツ協会加盟団体意見交換会

日時	令和7年7月9日(水)
場所	多賀城市総合体育館 集会室
対象	多賀城市スポーツ協会加盟団体(25団体) 出席者:37名 (スポーツ協会役員、事務局員含む)
概要	スポーツウェルネス施設整備事業の状況等について説明するとともに、参加者を7グループ(5名程度)に分けてワークショップ形式にて意見交換を行い、最後に各テーブルから出た意見のまとめを発表した。
主な意見	・運営・利用料金等に関すること ・運動・スポーツ設備等に関すること ・体育館以外の機能等に関すること ・その他、必要な設備等に関すること

(3)事業対象地の概要

民間事業者(ミサワホーム株式会社)により開発が進められている東北学院大学多賀城キャンパス跡地(約11.5ha)内とし、その一部を取得して整備します。

所在地	多賀城市中央一丁目23番及び161番の一部
敷地面積	約14,500㎡



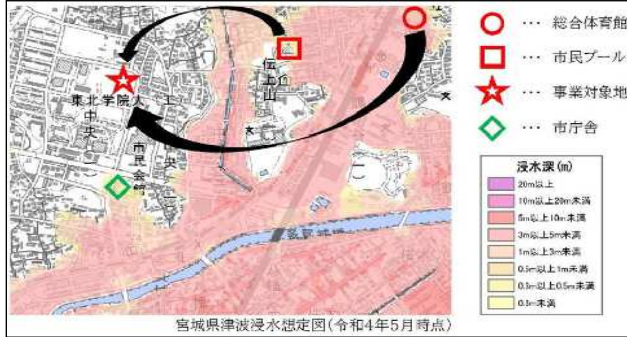
■事業対象地決定の3つの視点

① 政策上の視点

多くの人に利用される施設を目指し、市中心部に整備することにより、多賀城駅からの人の流れに連続性を生み出し、他の施設との相乗効果による交流人口の増加を狙います。

② 防災の視点

施設利用者の安全配慮の点に加え、大規模災害が発生した場合でも十分に機能する避難所確保の必要性から、最大規模の津波浸水想定区域外へ移転を決定しました。



③ 交通アクセス性の視点

公共交通機関によるアクセス性の向上や各学校からのバス等による移動時間を考慮しました。

4 想定機能及び事業手法

(1)想定される機能等の整理

①機能を想定する上での基本的な考え方

- 複合化・多目的化の視点……諸室の複合化や多目的利用を想定し面積効率を上げる
- 既存施設等の活用の視点……学校施設開放等、既存施設の有効活用によるニーズの充足
- 一部機能の民設民営化の視点・民間による運営が可能な部分は積極的に民営化

②体育施設として求められる諸室の整理

- ※原則、市民利用を想定した規模とする。
- 大体育室、小体育室(アリーナ)
 - ➔体育施設のメイン機能として検討
- 柔剣道場(武道場)
 - ➔多目的化も視野に検討
- 弓道場(近的)
 - ➔面積等を検討、学校施設の活用も想定
- 集会室(多目的室)
 - ➔面積・部屋数を検討
- トレーニング室
 - ➔周辺の民業とのバランスにより検討
- プール(25m)
 - ➔レーン数等は学校プールの受入数を勘案
 - ➔周辺の民業とのバランスにより検討

③誰もが楽しめる魅力的な機能の検討

- 子どもの遊び場・居場所機能
 - ➔特に重視して検討
- 新たなジャンルのスポーツへの対応
 - ➔ニュースポーツやeスポーツに対応
- オープンな交流スペース
 - ➔誰もが気軽に利用できる空間
- 飲食提供機能
 - ➔周辺との連携や移動販売も視野
- 東北随一の文化交流拠点としての機能
 - ➔交流人口の増加や郷土愛醸成

④防災拠点施設としての機能の充実・強化

- 避難所としての活用
- 市庁舎や文化センターとの機能連携
- 災害時の拠点としての機能充実・強化

⑤建物全体として配慮すべき事項等

災害時の利用を想定した施設設計/コストを意識した効率的な施設配置
ユニバーサルデザインの視点/脱炭素化推進の視点/景観への配慮と本市の魅力向上の視点

(2)施設整備に係る事業費の想定

スポーツウェルネス施設整備に係る事業費としては、建築費のほか、土地取得費、設計・工事管理費、外構工事費及び什器・備品費等が想定されますが、現段階では建物の規模をはじめとする諸条件が未確定であることから、事業費を算出することは困難です。

これらは、施設の規模、機能及び意匠や物価の状況等により大きく変動することから、基本計画において市場調査等も行いながら検討していくこととします。

(3)財源の確保

施設整備に係る費用の確保に当たっては、国等からの交付金、補助金及び起債(借入れ)等を積極的に活用し、財政負担の軽減を図ります。

(4)事業手法の整理

民間活力による整備コストの低廉化や施設で提供するサービスの質的向上・効率化に資する様々な事業手法を定性的・定量的に評価したうえで、効果の最大化や整備から運営までのトータルコストの縮減を図ります。

	従来方式	PPP(Public Private Partnership)		
		DB方式 (Design Build)	DBO方式 (Design Build Operate)	PFI方式 (Private Finance Initiative)
概要	基本設計、実施設計、施工、施設の管理運営をそれぞれ個別に発注する従来方式	設計と施工を一括して発注する方式	設計と施工に加え、施設の管理運営も包括する方式	民間事業者(SPC)が調達する資金で設計・施工を行い、その後の施設の管理運営も併せて発注する方式 ※建物の所有権移転タイミング等により BTO、BOT、BOO などの方式に細分化される。

※各用語の説明については、資料編46ページから掲載しています。

(5)事業手法ごとに想定される事業スケジュール

事業手法	R7年度		R8年度				R9年度				R10年度				R11年度				R12年度		R13年度	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
従来方式	基本計画	発注	基本設計	発注	実施設計	発注	建設工事															
DB方式	基本計画	公募資料、仕様作成	提案	審査・契約	基本設計・実施設計	建設工事																
DBO方式	基本計画	公募資料、仕様作成	提案	審査・契約	基本設計・実施設計	建設工事																
PFI方式	基本計画	公募資料、仕様作成	提案	審査・契約	基本設計・実施設計	建設工事																

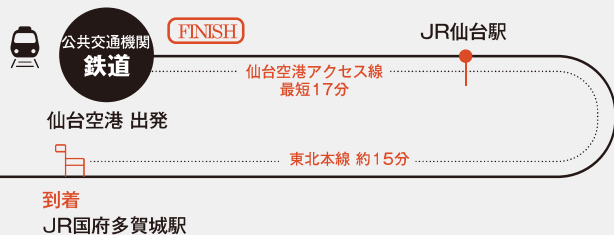
※従来方式とDB方式は別途、管理運営者の選定手続きが必要になります。

※一般的な事例を参考にした想定スケジュールであり、今後の精査等により変更になる場合があります。

5 今後の検討事項(基本計画以降で検討すべきポイント)

①施設計画の検討 想定機能を精査し、市場調査も踏まえながら面積規模等を検討	②外構計画の検討 建物配置とともに、外構、アプローチなど敷地の活用を検討	③交通アクセス及び駐車場の確保 民間開発エリアと連携してエリア一帯で検討	④プール機能の検討 プール授業について何校を受け入れるか検討(レーン数等に影響)
⑤災害時の利用に係る検討 災害時の具体的な活用想定とそれに伴う機能・設備の検討	⑥総合体育館及び市民プールの土地・建物の取扱い 財源確保手段のひとつとして検討	⑦適切な事業費の算定及び財源の確保 具体的な事業費の算定と、有利な財源確保(売却等)について検討	⑧事業手法の検討及び事業スケジュールの精査

アクセス



○JR国府多賀城駅からフィニッシュ地点まで徒歩約10分

自家用車

- (南から)東京都・福島県・山形県方面から多賀城へ▶
(東北道)仙台南IC▶仙台南部道路▶仙台若林JCT▶
仙台東部道路▶三陸道▶多賀城IC(三陸縦貫自動車道)
- (北から)青森県・岩手県・秋田県方面から多賀城へ▶
(東北道)富谷JCT▶仙台北部道路▶利府JCT▶
三陸道▶多賀城IC(三陸縦貫自動車道)

タクシー

- (有)振興タクシー Tel. 022-364-3355
- (株)塩釜東光タクシー Tel. 022-364-2424

宮城オルレ



宮城オルレ 検索

<https://www.miyagiolle.jp>

お問い合わせ先

多賀城市企画経営部市民文化創造課
Tel. 022-368-2085

MIYAGI OLLE

多賀城コース



MIYAGI OLLE TRAIL 多賀城コース

千歳を超え紡がれる歴史やことば
自然を感じる「みちのおくの国」の道

距離 約8.5km | 所要時間 約3時間 | 難易度 初級

JR仙石線多賀城駅をスタートし、市内に点在する歌枕の地を巡り、古代東北の拠点 多賀城の正門ともいえる荘厳な多賀城南門をくぐり、多賀城跡ガイダンス施設をフィニッシュ地点とする約8.5kmのコースです。道中には、古代都人が憧れ和歌に詠んだ歌枕「おもわくの橋」「野田の玉川」「浮島」「壺碑(多賀城碑)」や、特別史跡多賀城跡における季節を彩る万葉の草木たち、「多賀城廃寺跡」、「多賀城政庁跡」などがあって、古代東北の拠点であった多賀城が創建されてから、千三百年という時を超えて今に紡がれてきた多彩な文化や歴史、自然を感じることができます。また、スタート地点にはJR仙石線多賀城駅、フィニッシュ地点にはJR東北本線国府多賀城駅が近接しており、公共交通を使ってオルレを楽しむことも魅力の一つです。

スタンプ設置場所

Stamp here

○スタート

史都多賀城観光案内所

○開館時間

10:00~16:00

○休館日

年末年始

○フィニッシュ

多賀城跡ガイダンス施設

○開館時間

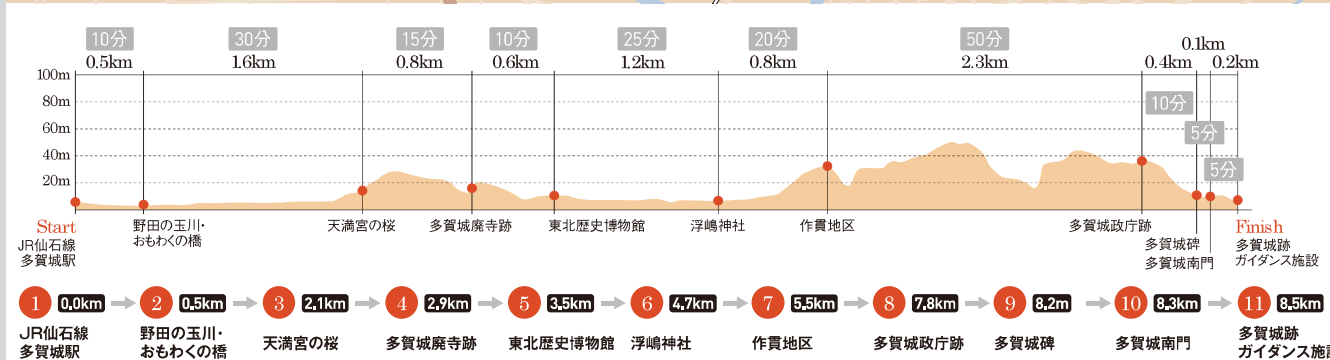
9:00~16:30

○休館日

12月28日~1月4日



Stamp here





多賀城コースのみどころ



① JR仙石線 多賀城駅(スタート)

多賀城駅南口には多賀城市観光協会があり、観光情報の紹介やパンフレット配布のほか、レンタサイクル受付や特産品販売なども行っています。また、パン屋や食事処等の飲食店も充実しています。駅入口は南門を模したデザインで、北側には多賀城市立図書館もあり、人気のスポットです。



② 野田の玉川・おもわくの橋(歌枕)

新緑の季節、満開のツツジが道標となります。平安中期、能因法師が歌枕「野田の玉川」を詠んだことにちなみ、江戸時代に仙台藩が整備しました。道中には安倍貞任が女性「おもわく」のもとへ通ったと伝わる「おもわくの橋」があり、西行が歌枕として詠んだ歌も刻まれています。



③ 天満宮の桜

留ヶ谷の旧家の氏神から「留ヶ谷村」の鎮守として祀られるようになったこの場所では、春には大きな桜が咲き誇ります。



④ 多賀城廃寺跡

多賀城とはほぼ同じ8世紀前半に創建された付属寺院で、塔と本尊をまつる金堂が向き合って東西に並ぶ伽藍配置は、福岡県の大宰府の付属寺院である観世音寺と共通しています。昭和41年に特別史跡に指定され、東日本初の史跡公園として整備されました。



⑤ 東北歴史博物館

東北の多彩な歴史と文化を紹介する博物館で、旧石器時代から現代までを資料や模型で学べます。江戸時代の古民家を移設した「今野家住宅」や、子ども向け体験スペース、レストラン、ミュージアムショップもあります。



多賀城市の観光スポット



多賀城跡あやめまつり

毎年6月中旬頃、初夏の訪れを告げる「多賀城跡あやめまつり」が開催されます。特別史跡「多賀城跡」の一角、約2万1千㎡のあやめ園に、800種300万本のアヤメ、カキツバタ、ハナショウブが咲き乱れ、その品種数は東北随一です。



⑥ 浮嶋神社(歌枕「浮嶋」)

新古今和歌集に収められ、山口女王が恋人である大伴家持へ贈ったとされる歌に詠まれた歌枕「浮嶋」が、いまの「浮嶋神社」と言われています。



⑦ 多賀城跡作貫地区

春にはヤマブキやシャガ(アヤメ科)が、秋にはヒガンバナといった万葉植物を楽しむことができます。



⑧ 多賀城政庁跡

奈良の平城宮跡、福岡の大宰府跡と並び日本三大史跡に数えられる多賀城跡の最も重要な場所となっています。奈良・平安時代には陸奥国の国府が置かれ、政務や儀式が行われました。春には桜の名所にもなっています。



⑨ 多賀城碑(歌枕「壺碑」)

多賀城の創建(724年)と修造(762年)の年が刻まれた、日本三古碑の一つ、国宝に指定されています。歌枕「壺碑」としても知られ、西行や源頼朝が和歌に詠み、松尾芭蕉も「おくのほそ道」に記しています。



⑩ 多賀城南門

2024年に多賀城創建1300年を記念し、古代東北の政治・文化・軍事の拠点だった多賀城の正門が復元されました。かつて東北地方の中心として発展した国府多賀城の正門にふさわしい、堂々たる荘厳な姿を示しています。



⑪ 多賀城跡ガイダンス施設(フィニッシュ)

約1300年前の古代都市・多賀城の映像を大型モニターで楽しみ、南門復元の記録映像や3Dモデルによる古代の建物、出土品に触れることができます。また、特別史跡の歴史を学べ、御城印やお土産も購入できます。



多賀城市立図書館

多賀城駅北側にある市を代表する図書館です。「家」をコンセプトにした、誰もが行きたくなる環境や居心地の良い空間、雰囲気の魅力です。若者にも人気があり、市の観光スポットの一つとなっています。

TAGAJO CENTRAL PARK

屋内外併設のスケートパークを中心とする施設で、屋外スケートパークは全国屈指の広さを誇ります。3×3コート、遊具、カフェや物販店等、大人も子どもも自分の時間を楽しく過ごすことができる空間です。(令和8年3月オープン予定)



銘菓「多賀城碑」

史都多賀城にちなんだ銘菓「多賀城碑」は、はちみつと卵黄たっぷりのサブレで、あんずジャムがサンドされています。他にも「多賀城太鼓」「多賀城瓦」もあります。(梅月堂菓子本舗)

古代米

多賀城市の特産品。紫色に輝く古代米は一般的なお米に比べて、もちもちとした食感があり、ミネラルやビタミン、ポリフェノールの特徴アミノ酸などの栄養素が含まれています。美味しだけではなく美容や健康にもうれしい食材です。



古代米かりんとう

おからをベースに、多賀城産の古代米を使用したかりんとうです。ほんのり甘くやさしい食感を楽しむことができます。

古代米美酒 おもわく姫

史都多賀城の地に伝わる、いにしへの恋物語のヒロイン「おもわく」にちなんだ白ワインのようにフルーティーな、新感覚の日本酒。古代米だけでつくっためずらしいお酒です。



多賀城御城印

復元された多賀城南門が描かれた御城印です。販売場所:史都多賀城観光案内所(JR仙石線 多賀城駅構内・多賀城跡ガイダンス施設)



宮城オルレ

宮城オルレ

韓国済州島から始まった徒歩旅行の道「オルレ」が宮城県で始まりました。オルレは、済州の方言で、「通りから家に通じる狭い路地」という意味ですが、歩く道やトレッキングコースという代名詞として使われるようになりました。オルレの魅力は、海岸線や山などの自然、民家の路地などを身近に感じ、自分なりにゆっくり楽しみながら歩くところにあります。宮城オルレは、九州オルレ、モンゴルオルレとともに済州オルレの姉妹版として、壮大な風景と由緒正しい温泉、長い間築いてきた文化と歴史を五感で感じ、体験できる特別なトレッキングです。

標識



カンセ

オルレの象徴であるカンセは済州の方言で、野生の子馬で急げ者を表します。スタート地点からカンセの頭の方角に進みます。



リボン

日本を象徴する朱色と海に似ている青色のリボンを探して歩きます。見失わない間隔で木の枝や電柱などに結んでいます。



矢印

方向が変わる時などに、木製の矢印や石などにペイントされた矢印があります。青色はスタート地点からフィニッシュ地点に向かう正方向で、朱色はフィニッシュ地点からスタート地点に向かう逆方向で歩くことを表します。



スタンプ

コースのスタート地点とフィニッシュ地点にはスタンプが用意されています。スタンプ欄にスタンプを押してみましょう。

宮城オルレの楽しみ方

オルレの歩き方

民家付近を通る時は、勝手に敷地内に入らないようにしましょう。住民や私有財産を撮影するときは、必ず同意を得ましょう。歩きながら出会うオルレクン（歩く人）や地元住民に笑顔で挨拶を交わしましょう。

オルレマナー

リボンを持ち帰ると次に歩く人が道に迷います。道を案内してくれる標識（カンセや矢印）はさわらないでください。ゴミは必ず持ち帰りましょう。道沿いの農作物、花や木は目で鑑賞しましょう。

安全のために

宮城オルレのコース標識（リボン、矢印）に沿って、決まった道を歩いてください。コースから外れた急傾斜地等での危険な行動は控えてください。トレッキングに適した服装と靴を着用してください。車道を歩くときは、車に気を付けて歩きましょう。台風、豪雨、豪雪などの天気が崩れたときは、歩くことを自制してください。

オルレ服装



リュック 日帰りなら20~25ℓくらい、1泊以上なら30ℓくらいが良いです。リュックを背負うときは、腰のベルト、胸のベルトの順で締め、肩のひもを引っ張って、リュックが肩にびったりなるようにすると負担がかりません。

登山服 トレッキング用のウェアは、体を温めたり、汗を早く逃がしてくれる機能があるため、歩いたり、休んだりするときに体温維持に役立ちます。ウィンドブレーカーや帽子や、レインコートを準備すると良いです。

靴 オルレコースでは、履きなれたミッドカットやトレッキング用の靴が良いです。

※ 詳しくはスポーツ用品店、アウトドアショップでお問い合わせください。

宿泊

●小野屋ホテル

電話 ☎ 022-362-6381
住所 ☉ 多賀城市大代1-9-2
◆シングル:5,830円~、
ツイン:11,000円~、
和室:4,840円~、
朝食:770円、夕食:1,100円~
◆ <https://breezbay-group.com/onoya-h/>



●新富旅館

電話 ☎ 022-364-8921
住所 ☉ 多賀城市桜木1-1-28
◆素泊り:3,850~4,620円、
2食付:5,720~6,490円
◆ <http://www.5f.biglobe.ne.jp/~shintomi/>



●スマイルホテル 仙台多賀城

電話 ☎ 022-367-6001
住所 ☉ 多賀城市町前1-1-8
◆シングル:6,300円~、
ダブル:8,800円~、
ツイン:9,800円~
◆ <https://smile-hotels.com/hotels/show/sendaitagajo>



●ホテルキャッスル プラザ多賀城

電話 ☎ 050-1720-5771
住所 ☉ 多賀城市桜木1-1-60
◆シングル:6,200円~、
ツイン・ダブル
1名利用 9,300円~ 2名利用 12,200円~
◆ <https://breezbay-group.com/onoya-h/>



●ホテルルートイン 仙台港北インター

電話 ☎ 022-361-8501
住所 ☉ 多賀城市町前1-1-15
◆シングル:7,900円~、
セミダブル:13,000円~、
ツイン:15,800円~
◆ http://www.route-inn.co.jp/search/hotel/index_hotel_id_551



●ホテルルートイン 多賀城駅東

電話 ☎ 050-5847-7301
住所 ☉ 多賀城市八幡4-4-77
◆料金体系を問合わせ
◆ https://www.route-inn.co.jp/hotel/list/miyagi/index_hotel_id_615/



※送迎は、全て行っておりません
※上記の各宿泊施設の宿泊金額は最低金額を掲載しております。
そのため、お部屋のタイプや人数等により料金異なる場合があります。

飲食店

●Antique Cafe OLDTIME

電話 ☎ 022-309-6728
住所 ☉ 多賀城市高崎2-16-3
営業時間 ☉
水・木・金 11:00~16:00、
土・日 11:00~18:00
◆休/月・火
ガレットやスイーツなど



●&SUN

電話 ☎ 022-368-3876
住所 ☉ 多賀城市高崎1-22-1
東北歴史博物館内
営業時間 ☉
火~日 11:00~17:00
◆休/東北歴史博物館休館日
グリーンカレー・フォー
古代米ソフトクリーム・軽食など



●長町ラーメン多賀城店

電話 ☎ 022-355-6608
住所 ☉ 多賀城市蓄ヶ谷1-44-3
営業時間 ☉
11:30~15:00、
17:00~21:00
◆休/月



●古代米屋レストラン グリーンゲイブル

電話 ☎ 022-368-0616
住所 ☉ 多賀城市高崎2-15-10
営業時間 ☉ 11:00~16:30
◆休/月、火(不定休)
「多賀城オジャ」黒酢だし炊き込みごはん、黒米と黒酢のヘルシーメニュー



●米粉パン トゥット

電話 ☎ 022-352-3152
住所 ☉ 多賀城市蓄ヶ谷1-44-3
営業時間 ☉ 9:00~18:00頃
◆休/火・水
多賀城名物米粉の揚げパン、米粉パン



●まぼろし海鮮陸奥 多賀城駅前店

電話 ☎ 022-794-7501
住所 ☉ 多賀城市中央2-5-1
ヴィスタシア多賀城1F
営業時間 ☉
昼 11:00~14:00
夜 17:00~23:00
◆休/日



令和8年 成人式

～ 二十歳を祝う会 ～



参加対象者

平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた方

日時

令和8年1月11日(日)

午前11:00 開式 (開場) 10:00から

思い出のスライドショー上映 10:15から

会場

多賀城市民会館 大ホール

(多賀城市文化センター内)

主催：令和8年多賀城市成人式実行委員会・多賀城市

※会場には、可能な限り公共交通機関でお越しく下さい。

※車でお越しになる方は、文化センター東側、市役所西側の駐車場をご利用ください。

